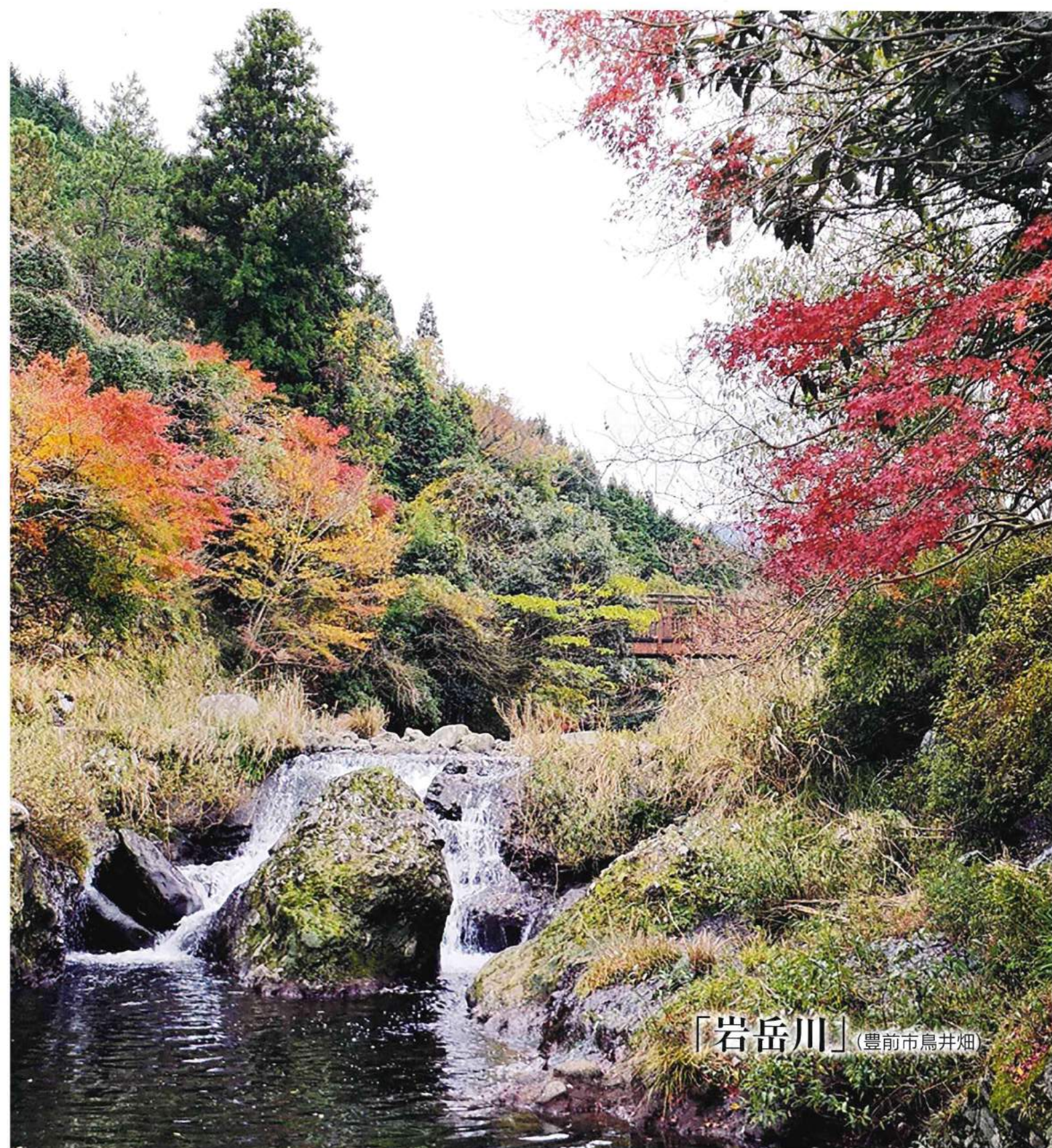


木 木 木 [もり] 森 木 木 だより

発行／豊築森林組合
企画・編集／広報委員



「岩岳川」(豊前市鳥井畑)

理事会報告

平成29年度の理事会の内容を報告します。
提案された議案すべてが承認されました。

平成29年6月理事会	平成29年11月理事会
協議事項 - 第1号議案 理事報酬・監事報酬の決定について - 第2号議案 夏季賞与支給について - 第3号議案 総代会議案の修正について	協議事項 - 第1号議案 平成29年度上半期収支報告について - 第2号議案 平成29年度上半期監査報告について - 第3号議案 加工事業再編について - 第4号議案 豊前市指定管理者応募について - 第5号議案 冬季賞与支給について - 第6号議案 系統運動方針書の承認について

全国森林組合大会開催

10月30日に東京・砂防会館において全国森林組合代表者大会が開催されました。全国より約300名の森林組合代表が集まり、農林水産大臣や林野庁長官をはじめ多くの来賓の出席のもと、佐藤全国森林組合連合会会長による日本の林業が抱える問題、課題についての挨拶に始まり、森林環境税の早期実現、林業の成長産業化に向けた取り組みについての意見表明の後、大会決議が承認されました。



大会決議

戦後造成した人工林の多くが本格的な利用期を迎える中、林業の健全な循環利用を確実なものとし、森林の大切な働きを十分に発揮させ、山村地域に活力を取り戻すことが期待されている。このため、再生可能な国内森林資源を有効に活用し、木材需要の創出と効率的な国産材供給体制の構築を目指す「林業の成長産業化」の実現が喫緊の課題であり、これを強力に推進する新たな施策と予算の確保が不可欠である。

しかるに、厳しい財政事情の下、我々が担う広大な民有林の森林づくりに必要な財源は、補正予算を含めても十分には確保されていない状況にある。

今年は、森林整備推進に必要な安定的財源確保のため、我々系統が長年にわたり要望してきた国税版「森林環境税」の実現を期する最後の機会であり、年末に決定する税制改正大綱での実現に向け、我々の悲願を成就させるため全力を傾注しなければならない。

こうした情勢を踏まえ、多くの関係者と緊密な連携の下、下記事項に系統一丸となって取り組んでいく。

記

1. 森林吸収源対策等に必要な安定財源の確保のため「森林環境税」の早期実現
2. 林業政策の推進に必要な平成30年度予算の確保
3. 「林業の成長産業化」の実現による組合員の所得向上
4. 主伐・再造林の拡大を通じた森林資源の循環利用推進
5. 「緑の雇用」事業、森林施業プランナー育成対策事業による人材の確保・育成
6. 日欧EPA等国内林業対策の強化
7. 「森林・林業・山村未来創造運動」の着実な実行

平成29年10月30日全国森林組合代表者大会

大会終了後、横田福岡県森連会長、白川組合長をはじめ、地元選出国會議員に大会決議書を提出し林業政策を要望・陳情しました。

尾家前組合長 農林水産祭り表彰

10月28日に開催された第21回福岡県農林水産まつりにおいて尾家前組合長が林業部門において特別功労賞を受賞されました。監事1期(3年)理事3期(9年)、その間、代表理事組合長として2期(6年間)豊築森林組合の安定運営に寄与された事が特別功労賞に値すると評価されました。また、受賞者を代表しまして、主催者であります副知事に謝辞を述べました。



第21回 福岡県 農林水産まつり

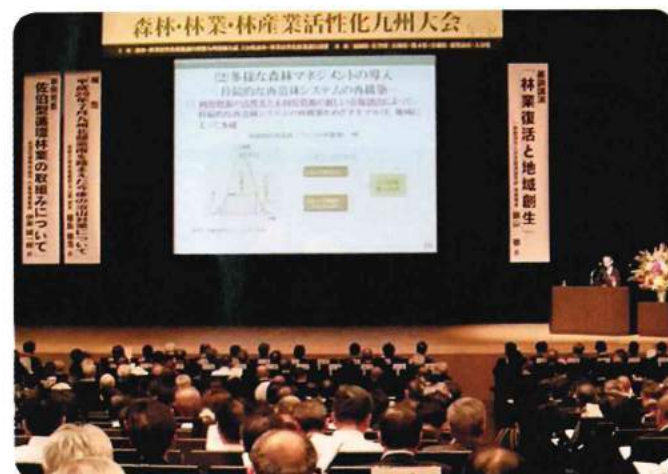


▶表彰を受けた尾家前組合長(中央)

▶謝辞を述べる尾家前組合長

森林・林業・林産業活性化 九州大会開催

10月26日に大分市で開催された森林・林業・林産業活性化九州大会に当組合から1名参加しました。日本経済研究所専務理事鍋山徹氏による「林業復活と地域創生」の基調講演、林野庁治山課長による「九州北部豪雨を踏まえた今後の治山対策」の報告や佐伯広域森林組合による事例発表の後、大会決議を決議し終了しました。



東西支所便り

●東部支所(本所内)
☎0979-82-7529
●西部支所
☎0930-54-0001

第1回 チェンソー 競技会開催



豊築森林組合チーム
〔後列左から〕
友住洋平、古畑真吾、柳松直年
〔前列左から〕
宮本雄一、堤広法、植村亮太



11月22日に築上町大字本庄の山林で行橋農林事務所、京都森林組合・豊築森林組合の共催で第一回京築地区「チェンソー競技会」が開催されました。

林業現場における作業は労働災害の発生率が高く、その防止には安全確保の強い意識と高度な技術が不可欠であり、従事者に安全作業の手順を確

チェーン 装着競技



競技終了後、全員で集合写真



認してもらおうとともにさらなる技術の向上を図る事を目的に開催しました。

競技会は服装、チェーンの装着、伐倒作業動作、伐倒方向のずれ等について審査されました。当組合から6名の職員が出場し、最優秀選手に西部支所の古畑真吾君、優秀賞に東部支所の宮本雄一君が入賞しました。

参加選手の 伐倒競技中の様子



友住洋平



植村亮太



宮本雄一



堤広法



柳松直年



古畑真吾

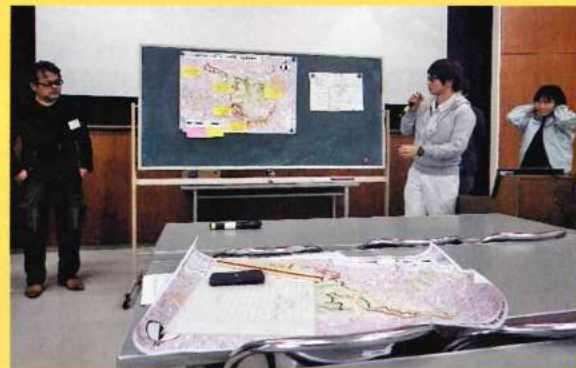


鳥獣被害対策 コーディネーター 研修に参加



10月17日〜20日に英彦山青年の家で開催された鳥獣被害対策コーディネーター研修に東西支所の施業プランナー2名が参加しました。

この研修は前期・後期2回実施され、前期は近年増加するシカ等から如何にして人工林を守っていくか被害対策の目標設定や計画立案について学び、管内の山林被害に役立てていくための研修を受けました。後期は12月5日から4日間実施され、研修計画では夜、実際に現地で捕獲の実地研修もあるようです。



▲防除計画の発表を行う金崎慎司



▲防除ネットの張り方の講習

植樹祭に 参加しました。

11月11日に築上町パークゴルフ場植樹地で植樹祭が開催され、当組合から3名の職員が協力スタッフとして参加しました。この植樹祭は公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団（B&G）主催で開催され、海を守る植樹事業として町内の子どもたちによる植樹体験が行われました。



☆秋の芸術木工祭☆

・ 9月24日 ・

チェーンソーアート



オカリナ演奏



唐原子供神楽



作業班紹介

当組合事業を支えて載っている作業班を紹介するコーナーを設けました。今回は東部支所で搬出間伐を主に作業している佐藤班と中山林業を紹介します。

01 佐藤班

現在、班長を含めて3名の社員で構成しており、チームワークを大切に連携プレーで作業を行っています。作業体系はバックホーで道作り、チェーンソーで伐倒、グラブ付きバックホーで集材、林内作業車に積み込み、搬出を行っています。

平成28年度の搬出実績は2,192㎡で、作業班の中でも上位に位置します。



左から、金本英年さん(55歳) 班長佐藤俊さん(64歳)
高瀬俊一郎さん(31歳)

02 中山林業

中山林業は父親が組合職員を退職して立ち上げた作業班で現在息子さん2名が跡を継いで作業班を構成しています。作業体系は佐藤班と同様バックホー、グラブ付きバックホー、林内作業車により搬出間伐をおこなっています。兄弟での作業は息もぴったりで、あうんの呼吸で作業を実施しています。

平成28年度の搬出実績は1,703㎡で、佐藤班と共に組合の運営に貢献して貰っています。



左、中山新太郎さん(39歳) 右、班長中山一馬さん(37歳)

平成29年度 森林保険業務講習会に参加しました

11月20日～22日、福岡県森林組合連合会において平成29年度森林保険業務講習会が開催され、当組合から3名の森林施業プランナーが参加しました。

この講習会では、森林保険に加入している山林が被災した際の現場調査法から損害報告の事務処理法までの流れを学びました。

今回の講習会に参加した職員は調査員としての資格を得ていますので、もしも山林が天災等で被害を受けた場合には当組合までご相談ください。また、森林保険の加入についての相談も承りますのでご相談ください。



巨大イス登場

豊前市大字下河内の山際の農道横に巨大イスが現れ人気スポットになっています。高さは約6m、幅約3m、座面まで約3mもあり、大人20人は十分に乗れる大きさです。NPO法人「森の学校」船橋慎一郎理事長さんが「こころが和むものを作ってみよう」と製作されたそうです。「次は机？」との声もあるそうで、その時は森林組合も応援しますと約束しました。



ホームページを開設しました。

豊築森林組合のホームページを10月10日に開設しました。組合の基本理念や概要等を掲載していますので是非御覧頂ければ幸いです。また相続加入申込等の様式はダウンロード可能となりましたのでご利用ください。「豊築森林組合ホームページ」で検索をお願いします。

平成29年度苗木、種駒価格表

	品 目	規 格	予定価格(税抜)
苗 木	ミスギ	2年1号	80円
	ミスギ	2年2号	77円
	ヒノキ	2年1号	87円
	ヒノキ	2年2号	81円
	クヌギ	1年1号	78円
	クヌギ	1年2号	67円
	クロマツ	2年2号	66円
種 駒 等	春駒	1000個	3,100円
	春秋駒	1000個	3,100円
	平茸(駒)	1000個	3,100円
	平茸(菌)	900cc	1,000円
	ナメコ(駒)	1000個	3,100円
	ナメコ(菌)	900cc	1,000円
	クヌギ原木	長90cm 径約6~15cm	300円
	クヌギ植菌	長90cm 径約6~15cm	800円

※苗木は25本単位でお申し込み下さい。
※原木は本所・支所渡し価格です。



今年も造林用苗木及び種駒の予約申込を行います。森林だよりに申込書を入れていただきますので、購入希望者は数量等を記載の上、最寄りの本所、支所まで提出をお願いします。

「竹・笹を枯らすには」

メダケ等の小径類
塩素系のデゾレート粒剤を散布する。
(四月～十月)

笹を長期抑制するには
フレノック粒剤を散布する。
(四月～十月)

孟宗等の大径類
ラウンドアップハイロードを
節間に穿孔注入する。
(六月～十一月)

きのこ栽培 ちょっと アドバイス

- ①原木伐採時期**
 - 落葉樹10月中旬～12月初旬
- ②葉枯らし期間**
 - 落葉樹30日～90日程度
 - 常緑樹1～2週間程度
- ③きのこ栽培に適している樹種**
 - 椎 茸…クヌギ・コナラ・シデ類・かし類等
二夏経過後、10月中旬頃から発生
 - 平 茸…クルミ・ヤナギ・ホウノキ・エノミ等
菌床は一夏経過後、種駒は二夏経過後10月頃から発生

☆栽培方法がわからない場合は、支所職員にお尋ね下さい。

information1

山林売買を勧誘されている方へ

ここ数年、市場関係者やブローカーもどきの方が山林を売らないかと勧誘しているようです。境界がわからないまま隣接している山林に切り込んだり、価格が非常に安かったのではないかと思います。このような勧誘があったら、適正な価格かどうか、まず森林組合に相談下さい。

information2

名義変更手続きのお願い

組合員が亡くなられた場合は名義変更(相続加入)の手続きをお願いします。
手続きに必要な書類は
●相続人死亡と続柄がわかる書類(戸籍謄本の写し等)
●本人確認が出来る書類(運転免許証等)
また、組合で未相続とわかる組合員さんには、相続手続きの書類を送付する場合がありますので、この際、手続きをお願いします。変更手続きを行っていない場合、組合からのお知らせ等が遅れるなど組合員の皆様にご迷惑をお掛けすることになりますので忘れずに届け出てください。手続きは本所・支所で行っています。

編集後記

地域の伝統文化を守る若者たち

豊築地域は神楽や修験道に関わる祭礼など多くの伝統文化が伝えられてきました。平成28年3月には京築地域を中心とした旧豊前国の神楽が、「豊前神楽」として国の重要無形民俗文化財に指定されました。当組合管内には築上町7、豊前市6、上毛町3計16講の神楽講が活動しています。当組合職員も寒田神楽に2名、友枝神楽に1名、唐原神楽に3名、計6名が神楽舞として秋祭り等に奉納しています。

伝統文化は一度途切れると復活させるには継続の数倍もの労力が必要となります。豊築森林組合の基本理念の一つに「活力に満ちた人づくりで、林業と地域の活性化に努めます」と謳っています。今、後継者不足で講を維持するもの大変という声を耳にします。子供神楽を結成し、神楽の継承に努めている講もあるようです。このような活動に対し、少しでも応援できるように、また貢献出来ればと思います。